

男女共同参画セミナー 女性力UP講座 今、身につけたいコミュニケーション術

問：人権・男女共同参画室
☎050(3381)5035 FAX0957(82)3070

- 2月23日(木) 午後7時～8時30分
- 西有家総合学習センター カムス
- 講話・体験学習「あなたと私のステキな関係～ボンディングで簡単ハンドマッサージ～」
- 先着20人 料 無料
- 市内に在住または勤務する女性
- 講師/レインボーさんばハウス
代表 中村 まり子氏
- 2月17日(金)
- 電話、FAXで申し込んでください。



生ごみで堆肥づくり！ 環境セミナー

問：環境課
☎050(3381)5041 FAX0957(82)3086
Eメール: kankyuu@city.minamishimabara.lg.jp

家庭内でも身近にできる生ごみ堆肥づくりの講演と実演を行います。

- 2月11日(土) 午後1時30分～3時30分
- 布津町世紀の泉 定 60人程度 料 無料
- 講演/生ごみが教えてくれた地球のひみつ～元気野菜作りと元気人間作り～
- 講師/NPO法人大地といのちの会
理事長 吉田 俊道氏
- 電話、FAX、メール(氏名、連絡先を明記)で申し込んでください。



痴漢
痴漢の被害に遭う女性の多くは、「歩きながら音楽プレーヤーを聞いている」「携帯電話を操作している」など、周囲への警戒心の少ない一人歩きの人です。
夜間は、人通りの多い明るい道を歩きましょう。また、歩きながら音楽プレーヤーや携帯電話を使用すると、近づいてくる犯人に気付かない恐れがあります。歩きながらの使用は控えましょう。



～安全・安心な南島原市をめざして～
南島原警察署からのお知らせ
問 南島原警察署 ☎0957(8)2110

許すな！痴漢・盗撮
最近、県内でカメラ機能付き携帯電話を悪用した盗撮事件や、夜中、一人で帰宅途中の女性を狙う痴漢事件などが発生しています。
その対策として、昨年10月に盗撮行為等の禁止規定を記した「長崎県迷惑行為等防止条例」の一部が改正されました。痴漢や盗撮の被害に遭わないためにも、次のことに注意しましょう。

盗撮
盗撮の被害に遭うのは、「買い物に集中している」「階段やエスカレーターで上っている時」などが多いようです。
また、混雑する場所などでは、背後や足元にも気を配り、バッグなどが足元に差し入れられていないか注意しましょう。

女性の方ゴルフ始めませんか？
加津佐 Golf center 21 と
自宅でゴルフクラブのお仕事をしております
C&Qコーポレーション
南島原市口之津町乙479番地
TEL. 0957-86-5592
携帯(福田邦夫)090-6141-8035
URL: http://www.cand9.com/

有明ひまわり基金法律事務所
長崎県弁護士会所属 弁護士 大田 真和

取扱分野	借金問題(破産、再生、過払金請求など)、離婚、養育費、相続、後見、交通事故、労働、不動産など全般。
相談	ご相談は無料です。土日・夜間の相談も可能です。
依頼費用	事件により、分割払(法テラス)、後払いも可能です。
相談予約	お電話にてお気軽にお問い合わせください。

ひとりで悩まずに
お気軽にご予約ください。TEL0957-61-0888
長崎県島原市今川町1850-1大手門ビル5階(電話受付:平日17:30まで)

小豆島オリーブマラソン 全国大会参加者募集!!
5月27日(日) 開催予定
問 企画振興課 ☎050(3381)5030

コースには「岬の分教場」「二十四の瞳映画村」などの名所が並びます
市では姉妹都市である香川県小豆島町で開催される「小豆島オリーブマラソン全国大会」に選手団を派遣します。
オリーブアイランドとも呼ばれる小豆島は、日本におけるオリーブ発祥の地として、また、映画「二十四の瞳」や「八日目の蝉」の舞台として有名です。
地中海を思わせる風景の中、さわやかな潮風と光を浴びながら、海岸沿いのコースを駆け抜けてみませんか。

- 派遣期間
5月26日(土)～28日(月)
- 2泊3日(島内視察あり)
- マラソン開催日
5月27日(日)
- 募集人員: 8人
(応募者多数の場合は抽選)
- 種目: ①5km ②10km ③ハーフマラソン
- 負担金: 3万円程度
- ※実際の旅費は、6万円程度。南島原市まちづくり人材育成事業補助金として半額を助成します。
- ※別途マラソン大会参加料(4,000円)が必要です。

応募資格者
・南島原市民または南島原市内に勤務している人
・交流会、島内視察など全行程同行できる人
・過去3年以内に南島原市まちづくり人材育成事業補助金(姉妹都市等との交流促進事業)を受けたことがない人
・申込期限
3月2日(金)必着



国際交流員 アンナ・スベッキオ(イタリア)と林 晶(中国)によるコラム
アンナと林の「アンリン中伊報」
今月は2人が、数ある中からお勧めの一冊を紹介し、ぜひ読んでみてください。

Vol.5 私の勧めの本
初めて Enrico Brizi(エリニコ・ブリッツィ)の「Jack Fusciante e suo da Bruno」(狂った日曜日 おれたち二人)を手に入れたのは、私が高校一年生の時です。あまりにも面白くて、一晩で読んでしまいました。
主人公のアレックスとアイデーの初恋。彼女は半年後にはアメリカへ留学に行ってしまう。反抗期中、90年代のロック音楽を聴きながら大人になっていく2人の物語。私もこの小説を読むことで成長した気がします。最後まで読んだ私は、感激の涙を流していました。(アンナ)

私が紹介したい本は、孔子とその弟子たちの言行を集録した「論語」です。幼い頃に両親を亡くし、貧しい家庭に育ってきた孔子の言葉は、とても素朴で、ごく当たり前のことのように思えます。しかし、目上の人を敬い、過度なせいを退け、自らを厳しく律することの必要性を訴えかける彼の言葉。シンプルだけに力強く、閉塞した時代において多くの弟子の支持を集めました。
論語は、噛めば噛むほど味が出てくると言われています。皆さん、ぜひ読んでみてください。(林)